2026-2027年度　国際ロータリー第2720地区
October, 2026
Vol. 4

Governor's Monthly Letter
ガバナー月信

１０月は米山月間です。
「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」は勉学や研究を志して来日している外国人留学生に対して日本全国のロータリアンからの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。
その目的は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することにあります。
この「優秀な奨学生」というところが、ロータリー米山留学生の最大の特徴と言えます。
「学業」に対する熱意や優秀性はもちろん、「異文化理解」「コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。
そういう奨学生には、ロータリークラブを通して日本や地域の文化・習慣に触れ、地域社会への参加と貢献の意識を育み、将来的には、ロータリーが理想とする国際平和の創造と維持に貢献することが期待されます。
地区における奨学生選考の流れですが、
先ず、地区（選考委員会）が指定する大学・学校から候補者を推薦してもらいます（指定校推薦制度）。この際、事前に（概ね９月）指定校説明会を実施します。
その後、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、地区の米山記念奨学会理事、部門長を加えた地区選考委員会で被推薦者を選考します。
選考会にあたっては、応募書類に書かれた２つの小論文と担当教授（講師）のコメントに成績表が添付されており、選考委員はこれに事前に目を通し、書類による採点を実施します。その後、１２月に大分と熊本それぞれで面接による選考会を実施します。選考会は個人面接の後に集団討議を実施します。この際、先にも記述してある、学業優秀の他、異文化理解、コミュニケーション能力に対する姿勢や関心の持ち方、留学生活に耐えうる健全な心身を備えているかについて見ていきますが、加えて質問への受け答え、ロータリーに対する認識、集団討議での発言力等についても合否の判断材料になります。
こうして晴れて奨学生となった学生は、地区内のクラブが世話クラブとなり、世話クラブの例会に月１回以上出席し (年４回のネット出席可能) 、ロータリアンとの交流を通して、相互理解を深めると共に、ロータリーの奉仕の心を学びます。また、奨学生に対し、世話クラブのロータリアン１名～数名がカウンセラーとなり、奨学生の個人的ケアに当たります。
奨学生にとって、様々な職業や世代の会員がいるロータリークラブでの交流は、奨学生が日本文化に接し、将来の進路や奉仕活動について考える機会となるでしょう。
米山留学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって掛け替えのない財産となります。
ネット出席も可能となり、奨学生所在地域以外のクラブも受け入れやすくなったので、多くのクラブが率先して世話クラブに手を挙げて素敵な財産を手に入れてください。



生徒の主体性と成長を育んだインターアクトクラブ年次大会

７月２６日（日）KKRホテル熊本

国際ロータリー第2720地区 2026-2027年度
第42回IAC年次大会 実行委員長 薮内真由美

１年前、国府高校インターアクトクラブ（IAC）の飯干部長がホストクラブに立候補したことから、本大会への歩みが始まりました。熊本南ロータリークラブ（RC)、国府高校IAC、地区IAC委員会、外部講師をお引き受けくださった山川冨喜子様（久居RC)、そして顧問の先生方が「ワンチーム」となり準備を進めてまいりました。

本大会は生徒のチームビルディングと主体性を引き出すことをテーマに掲げ、大会テーマ『和衷協同 ～笑顔あふれ、心躍る時間に～』も国府の生徒自らが決定しました。「地区の仲間が心から交流できる、とにかく楽しい時間にしたい」という熱い想いが込められています。





実行委員長として意識したのは「生徒自ら考え行動する力」を育むことです。早い段階で全体の準備スケジュールを提示し、会場手配などの枠組みは前委員長を中心に提唱RCで先行して整備しました。その上で、テーマやアクティビティ内容は生徒への宿題とし、自ら「考え決める力」を促しました。例会ではワークショップやアイスブレイクを実際に体感・実践してファシリテートの感覚を掴ませ、準備作業もリスト化してチームごとに担当を受け持ち、進捗確認とアドバイスを重ねました。

特に講師の山川先生には３度も例会へ足をお運びいただき、生徒と交流を深めつつデザイン指導やアドバイスを頂戴し、準備プロセス自体が大きな学びの場となりました。





当日のメイン企画「ご当地カルタ」では、大分と熊本の生徒による混合24チームが両県の名物や魅力を絵と文章で制作。山川先生のご指導のもと完成した札をつなぎ合わせると、「くまもととおおいたのえがおをきずなをともにつなごう」という一つの温かいメッセージが完成しました。活発な意見交換を経て出来上がった色鮮やかな札を誇らしげに掲げ、弾ける笑顔で発表し合う生徒たちの姿は、まさに『和衷協同』そのものでした。







ロータリアン、山川様、先生方が「大会の成功」だけでなく「生徒の成長」を第一に想い、寄り添ってくださったことは、ロータリー活動として誠に素晴らしい機会になったと確信しております。円滑な地区連携のもと本大会を開催できましたことに、ガバナーをはじめ地区委員の皆様へ心より深く感謝申し上げます。



プログラム

YouTube

2026-2027年度 延岡研一ガバナー公式訪問

大分第３グループ 合同例会

大分第３グループガバナー補佐
鈴木貫史（日出RC）



日時：2026年9月 1日（火） 18：00～
会場：ホテル別府パストラル

参加クラブ：　別府RC・別府北RC・別府東RC・日出RC・別府中央RC・湯布院RC

『ガバナーアドレス』

　熊本地震に対して２７２０地区ロータリーの総力をあげた日々の対応について報告され、今後は状況に応じた支援を最大限行う決意を示された。
　本年１月のアメリカ（フロリダ）での国際協議会にて２０２６－２７年度オラインカ・ハキーム・ババロラ会長及び同期のガバナーとの友好を築き、更なる決意を強くした。
　本年度のガバナー方針「ロータリーが〇〇をつなぐ」に対しての説明
①会員増強、退会防止 ②地域社会に根差した取り組み
③職業奉仕部門の取り組み強化
④世界ポリオデーの取り組み：地区として、ポリオデーイベントは中止となりますが、各クラブでの取り組みは問題なし、実施して下さい。
⑤マイロータリー登録及びクラブセントラル入力の推進
⑥ロータリーカード（クラブクレジットカード）の導入拡大 これらのアドレスを頂きました。

各RCとの懇談

日出RC（石和桂子会長）



「ロータリーが世代をつなぐ」

少人数ながら、特徴ある青少年奉仕活動
①こども食堂の企画、連携、運営をクラブ独自に実施
②花育プロジェクトの説明
③小規模住居型児童養育事業「里海ホーム」との交流、支援について。

　ガバナーより、若い会員を育てロータリーを少しでも会員増強につなげてください。

別府RC（小野久美香会長）



「一人ひとりが輝くウェルビーイング」

昭和６０年４月より続くクラブ独自の「松本ファンド」の特徴、維持継続のために毎年注力している。緊急時に対応できる危機管理委員会の設立等について。会員入会に際して５対１計画で実施。

別府北RC（山名賢明会長）



「きずな（みんなで繋ぐロータリーの心）」

未来委員会について説明、地区補助金を活用した事業、ふれあいの森の草刈り作業と植樹を行う。
マイロータリー１００％実施。
最近の平均出席率が８０％と高い。
奉仕・未来委員会において、当クラブが地域社会とAPUとの関係性を繋げ、地域との交流を推進する。
若年会員と熟年会員との親睦を深め、クラブの伝統と会員の絆を深めていきたい。

別府東RC（塩見安史会長）



「人と人をつないで行こう」

台湾の姉妹クラブとの交流を含め、国際奉仕活動に尽力している。グローバル補助金の申請についても検討。会員増強、退会防止についての提案あり。
ローターアクトクラブをサポートする。

別府中央RC（梶原和朗会長）



「会員全員で役割をしっかり分担し、みんなでクラブを運営していく」

女性会員が多く、出席率も前年度より高い、親睦活動を行い、楽しいクラブ作りを行っていく。
奉仕活動として、もみじ谷の植林活動の歴史、活動を継続する。
青少年奉仕事業「エイトあっぷハロウィンパーティー」を開始する。

湯布院RC（吉村幸治会長）



「ロータリーが人と人をつなぐ」

ロータリーとの出会い、大切さ、ロータリーを楽しみましょう。
ロータリー文庫、５カ年計画について、いかに会員増強につなげるか。クラブの定款、細則についての指摘あり。

懇親会について

今回、熊本地震の状況を考慮して懇親会は中止することも検討しましたが、延岡ガバナーも、お忙しい中、別府にこられ、少しでもゆっくり温泉を楽しんでいただけるよう、また今後の地区の成功を祈念して実施となった。

また芳﨑ガバナーエレクトには例会よりご臨席頂き、懇親会の席で、大分地区より熊本への支援物資配送を最速、何度も実施され、奉仕の理念のもと、支援活動をなされた。すばらしいロータリー活動についての報告と今後のロータリー活動について熱い提言を頂きました。



熊本第６グループ　水俣RC・芦北RC合同例会

熊本第6グループ ガバナー補佐
村田優子（人吉中央RC）



日時：2026年9月 ８日（火） 15：30～
会場：水俣市「あらせ会館」

2026年9月8日(火)、水俣市「あらせ会館」2階大広間にて、国際ロータリー第2720地区延岡研一ガバナー公式訪問例会が水俣RC・芦北RC合同で開催されました。

●会長幹事懇談会 例会に先立ち15:30より1階会場にて、水俣RC、芦北RCの順でそれぞれ30分間ずつ会長幹事懇談会が行われました。地区からの出席者は、延岡研一ガバナー、村田優子熊本第6グループガバナー補佐、平野隆三地区副幹事兼ガバナー補佐幹事の3名、水俣RCからは平松大祐会長、春口直樹幹事、芦北RCからは早川徹会長、川口和博幹事でした。
両クラブとも、クラブ活動現況計画書の内容について、延岡ガバナーからのご質問に対して詳しい説明をしていただいたり、ガバナーからご指摘を受けて改善点を確認する、さらには、ガバナーへの会員増強についてのアドバイスを受けたりと大変中身の濃い充実した懇談会でした。

●合同例会 17:00より水俣RC中田久美子会員が司会を務め、芦北RC早川会長の点鐘で公式訪問合同例会が開始されました。会長挨拶では、全国的な人口減少の逆風の中にも、ロータリーの根幹にある「人と人をつなぐロータリー」という価値を大切にしてクラブ運営をしていく決意が述べられました。芦北RCに新しく入会された小﨑雄一郎会員には、延岡ガバナーから直接ロータリーバッジが贈られました。
ガバナー紹介はガバナー補佐である村田が務め、延岡ガバナーのご経歴とロータリー歴、並びに自ら防災士の資格を取得され、災害時の地域リーダーとしてもご活躍されていることを紹介しました。
ガバナーアドレスは、まず今年1月にアメリカ・オーランドで開催された国際協議会での研修内容を10分程度で詳しくご説明いただき、続いて30分間にわたり今年度のガバナー方針について、とても分かりやすく、言葉を尽くしてお話いただきました。あいにく地震の影響で計画していた事業のいくつかは断念せざるを得ない状況とのことですが、延岡ガバナーの第2720地区を前に進めて行こうとする並々ならぬ意欲を感じ取ることができました。
その後、延岡ガバナーがガバナー補佐に託されている退会防止・新会員セミナーの日程を村田から告知し、同時にIMの日程・内容についてご連絡をさせていただきました。
ガバナーに対する謝辞では、水俣RC平松会長が、ロータリーが結んで来た人と地域の繋がりのお蔭で、身近に起きた災害で素早く被災者支援という奉仕活動ができていることを実感していると述べられました。

●懇親会 両クラブの写真撮影後は、会場を2階マグロの間に移し、18:30より和気藹々とした合同懇親会が芦北RC江口さおり会員の司会で開催されました。乾杯の音頭は延岡ガバナーが務め、美味しいお食事をいただくと共に、それぞれが杯を片手に各テーブルを回り、再会を喜んだり、新たにロータリーの仲間と知り合ったりと賑やかで楽しい時間を過ごしました。ロータリーソング「手に手つないで」の合唱後、ガバナー補佐の村田が「次回は2月20日に開催される熊本第6グループIMで再会しましょう」と呼びかけて万歳三唱を行い、最後に澤村水俣RC会長エレクトが閉会の挨拶をして盛会のうちに終了しました。

芦北RC



水俣RC



熊本第７グループ 合同例会



熊本第７グループガバナー補佐
中村富人（牛深RC）

日時：2026年9月 9日（水） 15:00～
会場：牛深総合センター

参加クラブ：　天草RC・牛深RC・西天草RC・天草中央RC・天草パールラインRC

2026年9月9日(水)に、牛深総合センターにて熊本第七グループ5クラブ合同で、延岡研一ガバナー公式訪問が開催されました。
参加クラブは、牛深RC、天草RC、西天草RC、天草中央RC、天草パールラインRCで、合計70名の参加でした。
15：00より、5クラブ合同での会長・幹事会が行われました。
16：00より合同例会が開始され、各RC会長より今年度の会長方針の報告があり、
16：35より、延岡ガバナーアドレスがありました。
《今年度の地区スローガンは、「ロータリーが〇〇をつなぐ」です。
今までに取り組んだ「〇〇」を深化させる、新しい「〇〇」とのつながりを作る。その先に見えてくるものが最終的にはロータリーの現在における最重点課題の「会員増強」につなぐものです。》とお話しいただき、今後の地区チームの取り組みについてもお話しいただきました。
例会後は、場所をうしぶか海彩館ハイヤ道場に移して懇親会を開催しました。アトラクションで「牛深ハイヤ踊り保存会」によるハイヤ踊りを披露していただき、延岡ガバナーはじめロータリアンの皆さんも一緒に会場内を踊って、大変盛り上がりました。楽しい例会となったと思いました。

天草RC



牛深RC



西天草RC



天草中央RC



天草パールラインRC







熊本第１グループ 合同例会



熊本第１グループガバナー補佐
大石勉（玉名RC）

日時：2026年9月 10日（木）
会場：司ロイヤルホテル

参加クラブ：山鹿RC・荒尾RC・玉名中央RC・玉名RC

２０２６年９月１０日(木)、延岡ガバナー、葉山地区副幹事をお招きして熊本第一グループ４クラブ合同でガバナー公式訪問例会が開催されました。

会長幹事懇談会は延岡ガバナーと各クラブ会長さんが、クラブ運営についてじっくりと話し合ってほしいという私の考えもありまして、例会前に２クラブで６０分、例会終了後に２クラブで６０分という　開催をさせていただきました。ガバナーからは改めてクラブ方針を会長よりお聞きになられ、クラブ活動計画書の中身について様々なディスカッションがされました。ガバナーと会長が忌憚のない意見を交わされたことで、お互いの信頼関係と今後のクラブ運営に自信と弾みがついたのではと思いました。

例会ではガバナーより国際協議会の報告と熱のこもった地区方針のアドレスがあり、会員の皆さんも真剣な面持ちで聞き入っておりました。

令和８年熊本地震もあり混沌とした昨今ではありますが、ロータリーの奉仕の理想を追求する大変重要な機会となりました。

遠路人吉より駆けつけていただいた延岡ガバナー、葉山地区副幹事、そして例会場に集まっていただいた熊本第一グループ７３名の皆さんに心から感謝を申し上げます。

おまけ

延岡ガバナーが例会場に入場される際、ご本人が「わが青春」という吉田拓郎の「落陽」を入場曲としてかけさせていただきました！ 実は私も吉田拓郎は大好物ですが、私の好きな曲は「人生を語らず」です‼ 笑（どうでもいいか・・・）

山鹿RC



玉名RC



荒尾RC



玉名中央RC



大分第２グループ 合同例会



大分第2グループガバナー補佐
本庄康基（宇佐八幡RC）

日時：2026年9月 14日（月）11:00～
会場：若恵屋
参加クラブ：杵築RC・杵築One heart衛星RC・くにさきRC

9月14日（月）に大分第2グループ「杵築ロータリークラブ・くにさきロータリークラブ・杵築OneHeartロータリー衛星クラブ合同ガバナー公式訪問」が開催されました。
会長幹事懇談会は終始和やかな雰囲気で行われたため、各会長からの発言も多く延岡研一ガバナーとのやりとりも活発に行われました。
会員の高齢化や会員数の減少についての懸念があり、5年後、10年後のクラブの状態について心配の声が上がりましたが、同時にクラブ内でも改めて色々な協議を行い、地元へアピールできる行事を考えながら工夫して会員増強に努めたいという意見も出ました。
具体的には、会員の負担を減らし地元や近隣クラブと協力して楽しめるクラブ作りを行う、地区補助金の利用に伴い地元との触れ合いを大切にしながら活動を行うということでした。
例会では、改めてガバナーの活動方針を様々な画像と共にお聞きしました。会員からの反応は「わかりやすいガバナーアドレスだった」と好評でした。
その他に、マイロータリーの登録推進・ロータリーカード案内と要請についても説明がありました。
延岡研一ガバナーの積極的なアドバイスもいただけて、会員のモチベーションアップにつながった１日でした。ありがとうございました。



杵築RC　・杵築One heart衛星RC



くにさきRC

熊本第６グループ　多良木RC・人吉中央RC合同例会





熊本第6グループ ガバナー補佐
村田優子（人吉中央RC）

日時：2026年9月16日（水）
会場：ホテル　サン人吉

●会長幹事懇談会 例会に先立ち、15:30より3階桜の間にて、多良木RC・人吉中央RC合同会長幹事懇談会が開催されました。
この合同での懇談会は、他クラブの状況もぜひ伺いたいとする人吉中央RC赤山聖子会長の発案で実現しました。地区からの出席者は、延岡研一ガバナー、村田優子熊本第6グループガバナー補佐、平野隆三地区副幹事兼ガバナー補佐幹事の3名、多良木RCからは松下正壽会長、坂田敬幹事の2名、人吉中央RCからは赤山聖子会長、西拓也幹事と共に、次年度役員である地下和志会長エレクト、池之上未由季副幹事もオブザーバーとして出席されました。
司会は、ガバナー補佐の村田が務め、それぞれの自己紹介後、多良木RC松下会長より、今年度のクラブ方針の大きな柱である青少年育成と地域活性化について、地元中学校や他団体との協調により奉仕活動を推進する旨が説明されました。
続いて人吉中央RC赤山会長よりZOOMを活用した例会の実施、世界に開かれたロータリーであることを理解すると共に、地域に密着したロータリーの原点をしっかりと見つめ直し、地に足の着いた奉仕活動を行っていきたいとの意思が示されました。
フリーディスカッションの時間には、入会年数の短い会員の退会防止策についてガバナーにアドバイスが求められ、延岡ガバナーは帰属意識の醸成、居心地の良いクラブ・例会へのたゆまぬ工夫を挙げられていました。

●合同例会 17:00、3階芙蓉の間にて多良木RCメンバーは目にも鮮やかなピンクの揃いのネクタイ・スカーフ、人吉中央RC男性メンバーは輝くゴールドのネクタイ、女性メンバーはハート型のブローチを胸に揃え、着席して延岡ガバナーの登場を待ちました。
ホストクラブである人吉中央RC池之上副幹事の司会で、赤山会長の点鐘により始まり、会長の時間は先ほど行われた合同会長幹事懇談会の内容を交えてご挨拶をされました。ガバナー紹介はガバナー補佐の村田が務め、まず初めにロータリー歴を含むご経歴や地域経済社会でのご活躍ぶりを紹介しました。
それと共に、延岡ガバナーが誕生して1ヶ月も経たぬ7月28日に発災した令和8年熊本地震に対して、防災士でもあるガバナーが物資運搬やキッチンカー炊き出しによる被災地支援の陣頭指揮を迅速に執られた様子をお伝えしました。
40分間にわたるガバナーアドレスは、写真をふんだんに用いてよどみなく、大変分かりやすく、時にはユーモアも交えてお話いただきました。延岡ガバナーの地区リーダーとして成し遂げたい数々の事業に対する熱意を目の当たりにしました。

両クラブ会員も、延岡ガバナーに対する親しみが一層増したと共に、ロータリーの奥深さに対して理解が深められたことと思います。
ガバナーに対する謝辞は、多良木RC松下会長が述べられました。

●懇親会 両クラブの写真撮影後は、会場を2階白鳳の間に移し、予定通り18:15より人吉中央RC西幹事の司会で始まりました。
延岡ガバナーのご挨拶に続き、再び多良木RC松下会長が壇上に上がり、乾杯の音頭を取られました。
両クラブは毎年合同でガバナー公式訪問を開催していることもあって顔見知りが多く、季節を感じるお膳を囲み、グラスを傾け合えば自ずと会話も弾み、楽しい時が瞬く間に過ぎて行きました。
懇親会の締めとして手をつなぎ合い輪になって歌う「手に手つないで」の音頭は、恒例により人吉中央RCの武井パスト会長が務め、この日も扇子持参で期待通りのパフォーマンスを見せていただき、皆が笑顔になりました。
閉会の挨拶は、次年度人吉中央RC会長をロータリー歴31年にして初めて務められる地下会員が行い、来年2月20日開催のIMでお会いしましょうと声を掛け、延岡ガバナーへ感謝の言葉を述べて締められました。

この日をもちまして、熊本第6グループ全5クラブの延岡ガバナー公式訪問例会は全て終了しました。



2026-27年度 RI第2720地区「延岡研一ガバナー公式訪問」（人吉中央RC・多良木RC合同例会）2026年9月16日（水）於：ホテルサン人吉

人吉中央RC



2026-27年度 RI第2720地区「延岡研一ガバナー公式訪問」（人吉中央RC・多良木RC合同例会）2026年9月16日（水）於：ホテルサン人吉

多良木RC



バルセロナ国際大会のご案内

国際ロータリー第２７２０地区
ガバナー 延岡研一

２０２６年～２０２７年の国際大会が年度最後の最後、６月２５日～３０日にハワイ！ではなく、ドバイ！！でもなく、一転二転してスペインのバルセロナ！！！で開催されます。
前年度は台湾という事もあり、４００人を超える地区の会員が参加しましたが、本年度はバルセロナという事で、費用も移動時間も比べ物になりませんし、ほとんどの会員が二度と行くことのない国、都市ではないでしょうか。
しかし、だからこそ、この機会を逃してはいけません！
１４０年以上に亘って建設が続けられている「サグラダ・ファミリア大聖堂」を訪れる絶好の機会です。コースは６日間（バルセロナ）、８日間（バルセロナ～サンセバスチャン）、１０日間（バルセロナ～グラナダ～ミハス～マドリード）と多彩に準備しています。
１５０カ国以上から参加者が集う国際大会で、ロータリーの伝統と最高水準を体験し、そしてストレスから解放された素敵な旅の機会を融合させましょう。

バルセロナで

「ロータリーが世界中の行動人と奉仕と友情をつなぐ」



今月の予定



10月3日（土）RAC第１回会長幹事会（熊本）
RA第42回年次大会（熊本）
10月5日（月)大分1985・大分城西・OKE 公式訪問
10月6日（火)大分・大分臨海・大分中央 公式訪問
10月7日（水)大分キャピタル 公式訪問
10月8日（木)大分東・大分南 公式訪問
10月9日（金)豊後高田・宇佐・宇佐八幡・宇佐2001 公式訪問
10月10日（土)芳﨑年度 第1回 AG・部門長研修会
10月14日（水)(昼)臼杵・津久見（夜)OliOli 公式訪問
10月19日（月)熊本城東・グリーン 公式訪問
10月20日（火)竹田・豊後大野 公式訪問
10月22日（木)熊本東南・熊本平成・熊本水前寺公園 公式訪問
10月25日（日)宇佐RC創立60周年記念式典
10月27日（火)中津・中津中央・中津平成 公式訪問
10月28日（水)日田・日田中央・玖珠 公式訪問
10月31日（土)玉名RC創立60周年式典

マルチプル・ポールハリスフェロー

荒尾RC　松山厚志会員（３回目）
福嶋修治会員（２回目）
石橋信雄会員（２回目）

人吉RC　井手富浩会員（１回目）

米山功労者

人吉RC　堤 正博会員（６回目）
井手富浩会員（２回目）



入会者

クラブ名	氏名	職業分類
杵築	堀川 集	生命保険
くにさき	坂本 隆之	農業
別府北	立花 信介	商業銀行
津久見	中島 卓哉	セメント製造
津久見	丸岡 佳弘	石材工業
熊本	濵坂 剛裕	百貨店
熊本水前寺公園	小幡 まさ子	児童劇団運営
天草	近藤 雄樹	生命保険業
牛深	吉田 和生	建設業（電気工事業）

退会者

2026年9月20日現在

クラブ名	氏名	職業分類
中津中央	神本 博志	弁護士民事
湯布院	日野 修一郎	病院
大分	徳田 靖之	弁護士

ローターアクト 会員数報告

２０２６年８月末現在

クラブ名	年初 ７月１日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	今月末 会員数
八代ＲＡＣ	１０	0	0	0	１０
人吉ＲＡＣ	7	1	0	1	8
熊本南ＲＡＣ	１３	0	0	0	１３
熊本火の国ＲＡＣ	１１	0	4	-４	7
熊本城東ＲＡＣ	１４	0	1	-１	１３
熊本東南ＲＡＣ	２９	0	4	-４	２５
津久見ＲＡＣ	１０	0	5	-５	5
大分ＲＡＣ	8	0	0	0	8
別府ＲＡＣ	１２	0	2	-２	１０
別府北ＲＡＣ	5	0	0	0	5
日田中央ＲＡＣ	１３	0	5	-５	8
大分中央ＲＡＣ	２５	0	1	-１	２４
Ｅクラブ ＲＡＣ	２５	0	4	-４	２１
別府東ＲＡＣ	１４	1	0	1	１５
計	１９６	2	２６	-２４	１７２

国際ロータリー第2720地区　会員数報告

2026年8月

グループ	クラブ名	年初7月1日	本年度入会者	本年度退会者	本年度増減	当月末会員数	当月入会	当月退会
熊本第一	山鹿	14	2	1	1	15	2	0
	玉名	47	3	0	3	50	0	0
	荒尾	37	0	0	0	37	0	0
	玉名中央	7	0	1	-1	6	0	0
	（4 RC）	105	5	2	3	108	2	0
熊本第二	阿蘇	30	0	0	0	30	0	0
	肥後大津	20	0	0	0	20	0	0
	菊池	24	0	0	0	24	0	0
	肥後小国	13	0	0	0	13	0	0
	熊本菊南	15	0	3	-3	12	0	0
	熊本'05福祉	9	0	0	0	9	0	0
	熊本りんどう	16	0	0	0	16	0	0
	（7 RC）	127	0	3	-3	124	0	0
熊本第三	熊本	84	3	0	3	87	1	0
	熊本東	34	1	0	1	35	0	0
	熊本北	4	0	0	0	4	0	0
	熊本東南	35	0	0	0	35	0	0
	熊本城東	30	1	0	1	31	0	0
	熊本城東Yon-Nasse衛星	0	0	0	0	0	0	0
	熊本グリーン	23	0	0	0	23	0	0
	熊本平成	22	0	0	0	22	0	0
	熊本水前寺公園	7	2	1	1	8	2	0
	(8RC+1衛星C)	239	7	1	6	245	3	0
熊本第四	熊本南	61	1	0	1	62	0	0
	熊本江南	59	1	2	-1	58	0	1
	熊本西南	31	0	0	0	31	0	0
	熊本西	12	3	0	3	15	0	0
	熊本中央	24	2	0	2	26	2	0
	熊本西稜	13	0	0	0	13	0	0
	（6 RC）	200	7	2	5	205	2	1
熊本第五	八代	80	0	0	0	80	0	0
	八代北	25	1	0	1	26	0	0
	八代南	36	4	0	4	40	0	0
	宇土	18	0	0	0	18	0	0
	八代東	61	0	0	0	61	0	0
	（5 RC）	220	5	0	5	225	0	0
熊本第六	人吉	48	0	0	0	48	0	0
	水俣	23	2	0	2	25	0	0
	多良木	18	0	0	0	18	0	0
	芦北	26	0	0	0	26	0	0
	人吉中央	34	0	0	0	34	0	0
	（5 RC）	149	2	0	2	151	0	0
熊本第七	天草	44	4	0	4	48	1	0
	牛深	16	0	0	0	16	0	0
	西天草	18	0	0	0	18	0	0
	天草中央	41	0	0	0	41	0	0
	天草パールライン	15	0	0	0	15	0	0
	（5 RC）	134	4	0	4	138	1	0
熊本40RC+1衛星C計		1,174	30	8	22	1,196	8	1

グループ	クラブ名	年初7月1日	本年度入会者	本年度退会者	本年度増減	当月末会員数	当月入会	当月退会
大分第一	中津	40	1	1	0	40	0	0
	日田	42	1	0	1	43	0	0
	中津中央	18	2	1	1	19	0	1
	日田中央	42	2	1	1	43	0	0
	玖珠	17	0	0	0	17	0	0
	中津平成	23	1	1	0	23	0	0
	（6 RC）	182	7	4	3	185	0	1
大分第二	豊後高田	41	1	0	1	42	0	0
	宇佐	21	0	0	0	21	0	0
	杵築	16	0	0	0	16	0	0
	杵築one heart衛星	7	0	0	0	7	0	0
	くにさき	19	1	0	1	20	1	0
	宇佐八幡	25	0	0	0	25	0	0
	宇佐２００１	22	0	0	0	22	0	0
	(6RC+1衛星C)	151	2	0	2	153	1	0
大分第三	別府	38	1	1	0	38	1	0
	別府北	34	3	1	2	36	1	0
	別府東	42	1	0	1	43	0	0
	日出	16	0	0	0	16	0	0
	別府中央	16	0	0	0	16	0	0
	湯布院	13	0	1	-1	12	0	1
	（6RC）	159	5	3	2	161	2	1
大分第四	大分	50	1	0	1	51	0	0
	大分東	27	4	0	4	31	0	0
	大分臨海	46	2	0	2	48	2	0
	大分南	38	0	0	0	38	0	0
	大分中央	85	1	9	-8	77	1	0
	大分中央ネクスト衛星	15	4	1	3	18	0	1
	大分1985	21	2	0	2	23	1	0
	大分城西	27	1	0	1	28	0	0
	大分キャピタル	57	0	0	0	57	0	0
	2720J.O.K.REC	57	0	0	0	57	0	0
	大分Oli Oli	27	1	0	1	28	0	0
	(10RC+1衛星C)	450	16	10	6	456	4	1
大分第五	竹田	21	0	0	0	21	0	0
	佐伯	31	0	0	0	31	0	0
	臼杵	29	1	2	-1	28	0	0
	津久見	30	4	0	4	34	2	0
	豊後大野	13	0	0	0	13	0	0
	佐伯MARINE	33	0	0	0	33	0	0
	（6 RC）	157	5	2	3	160	2	0
大分34RC+2衛星C計		1,099	35	19	16	1,115	9	3
74RC+3衛星C総計		2,273	65	27	38	2,311	17	4

2026/10/1